特集

2025年12月期・2026年3月期

IFRS会計基準の決算対策

第1章
交換可能性の欠如、自然依存電力参照契約等
今期から強制適用・早期適用可能な基準の概要

第2章
気候関連支出から生じる無形資産の認識等
IFRS解釈指針委員会のアジェンダ決定の概要

第3章
年次・要約期中財務諸表の調整表の開示等
IFRS18号適用初年度の留意点と最新動向

2025年12月期・2026年3月期におけるIFRS適用会社の決算対策をお届けする。

今期は、IAS21号「外国為替レート変動の影響」の改訂が強制適用される一方、IFRS18号「財務諸表における表示及び開示」等の早期適用が可能となっている。特にIFRS18号を早期適用する場合は、適用初年度における経過措置などに留意が必要である。

本特集では、これらの留意点について解説していただいた。実務の参考にしていただきたい。